

メカトロニクス制御技術委員会 (MEC)

## 第 32 回メカトロニクス制御技術委員会 議事録

### ■メカトロニクス制御技術委員会

日時：2021年1月6日(水) 13:00~14:30

会場：ZOOMによるWeb遠隔会議

出席者（敬称略）：岩崎，内村，横倉，長津，北吉，石川，永田，残間，野崎，浦川，関口，吉浦，  
弓場井，大西，竹内，熱海，鈴木(雅)

議事録：長津

### 【配布資料】

- 32-0 第 32 回議事次第
- 32-1 MEC 技術委員会 優秀論文発表賞 候補者一覧
- 32-2 第 31 回議事録
- 32-5-1 研究調査運営委員会への報告書類 (2020-D-04-03\_MEC.doc)

### 【議事】

1. MEC 技術委員会 優秀論文発表賞 候補者について
  - ・岩崎先生より、電気学会メカトロニクス制御技術委員会 優秀論文発表賞の候補者についてご報告があった。電気学会の論文賞の推薦数は、12月のMEC研究会だけでなく9月のIICとの合同研究会・も考慮に入れることについて説明がなされた。
  - ・発表の審査結果等に基づき、9月の合同研究会から1名、12月のMEC独自の研究会から4名を選出し、その4名全員が自動的にD部門表彰に推薦されることが説明された。審議の結果、4名の推薦が承認された。
  - ・岩崎先生より合同研究会における優秀発表賞の選考規定について、講演件数と最大推薦者数の関係について説明がなされた。これまでは発表件数の5%を推薦していたが、本部の賞の推薦数枠が10%となっているため、MECもそれに合わせて10%とする方向で進めることが確認された。
2. 前回議事録の確認
  - ・前回議事録の確認がなされ、出席者の修正が行われた（内村先生を出席者に追加）。
3. 2020年度の名簿及びメーリングリスト確認
  - ・MEC委員の任期などについて確認がなされた。高橋様、柳原様が今年で5年目となるため、引き続き、任期終了となる委員の後任を検討する必要があることが確認された。
4. ハイブリッドシステムとそのアンケートについて
  - ・ハイブリッド会議の機材ならびにWebミーティングに関する説明が行われた会議の内容について岩崎先生から機材の管理および実施方法などについてご説明がなされた。
  - ・学会側がハイブリッド会議用の機材を一括購入した場合に、各技術委員会に管理運営を依頼することとなったこと、またWebミーティングツールのアカウントについても学会側が購入し、管理運営は各技術委員会に依頼することとなったことが報告された。

- ・ハイブリッド会議のための PC は委員会側が準備する必要があること、ハイブリッド会議の会場に機材およびスピーカーを運搬する必要があることが確認された。なお、運搬するためのキャリーケース等は MEC 技術員会の予算で購入することが可能である。
  - ・ハイブリッド会議用機材は長津が保管し、Zoom アカウントの管理者は横倉先生に依頼することとなった。
  - ・パラレルセッション形式で行う場合の方法は今後検討する必要がある（他の委員会と共有する、現地の機材を使用する、などといった方法が考えられる）。
5. 研究調査運営委員会への報告書類について
- ・研究調査運営委員会への報告書類について確認がなされ、「3.1 他学会主催国際会議への協力等」に「IEEE-IES 国際会議 ISIE2021(日本・京都)において運営全体に協力および SS を提案」を追加することとなった。
6. 精密サーボ委員会の新設について
- ・熱海先生より設置趣意書に関して説明がなされた。期間は令和 3 年 3 月から令和 5 年 2 月の 2 年を予定している。また、委員構成におよび、委員会委員公募掲載様式についても報告がなされた。公募様式の最終版は熱海先生から岩崎先生にご送付いただき、岩崎先生から親委員会にてご報告いただくことが確認された。
7. モーション委員会とハプティクス委員会の活動報告
- ・浦川先生よりモーションコントロール委員会の活動報告がなされた。第 1 回委員会は 27 名、第 2 回は 25 名が参加したことが報告された。以降は、SAMCON2021 開催中(3 月)、5 月、7 月に実施し、合計 5 回の開催予定であることが説明された。
  - ・桂先生が欠席されたため、ハプティクス委員会の報告については、後日、活動報告書を桂先生から横倉先生へお送りいただき、委員へ展開いただくこととなった。
8. その他、フリーディスカッション
- ・メカトロニクス制御技術委員会優秀論文発表賞授賞式が行われ、4 名の受賞者の方々に出席いただいた。自己紹介、および受賞した研究内容について概要をご説明いただいた。Zoom 上で表彰状の授与が行われた（原本は後日郵送される）。
  - ・岩崎先生から、ISIE2021 の SS についてご案内があった。現在のところパワエレに関する提案が多く、モーションコントロール等のテーマの提案が少ないので、日本の先生方から是非、モーションコントロールやハプティクス、車両制御などに関する SS を提案していただきたいとご案内があった。